

### 第3回ニューフェイスカップ(NFC)

#### 開催要項 1 / 2

【大会趣旨】本大会は、初めて試合に挑戦する道場生から、全日本選抜クラスまであと一歩というレベルの選手を対象とした、ステップアップのための競技大会です。日々の稽古の成果を確認し、次なる目標を見つけるための「登竜門」として開催いたします。

1. 開催日 2026年 3月 20日(金)
2. 開催形式 組手競技と型競技の二部制で開催します。
3. ところ 真駒内付属体育館  
(札幌市南区真駒内公園1-1)
4. 主催 極真会館北海道本部
5. 競技ルール
  - 組手: 幼年から高校生まで JKJO ルール、一般・マスターズは国際空手道連盟ルールに基づきます。
  - 全て指定型(上級クラス準決勝から自由型)とし、一人ずつ演武を行います。
    - ① 判定: 予選は5審制による採点方式。準決勝からはフラッグマスト方式トーナメント。
    - ② 基準: ①正確さ ②気合・気迫 ③優美さ ④力の強弱・緩急 ⑤難易度
6. 競技内容 空手組手試合 および 空手型試合
7. 組手試合クラス  
※全日本大会出場経験者は、事前に事務局へ相談してください。

#### 【初級クラス】

①幼年の部(男女混合)	②小学1・2年生女子	③小学3・4年生女子
④小学5・6年生女子	⑤小学1年生男子	⑥小学2年生男子
⑦小学3年生男子	⑧小学4年生男子	⑨小学5年生男子
⑩小学6年生男子	⑪中学生男子	⑫中学生女子
⑬高校生男子	⑭高校生女子	⑮一般男子
⑯一般女子	⑰マスターズ男子	⑱マスターズ女子

#### 【上級クラス】

⑲幼年の部(男女混合)	⑳小学1・2年生女子	㉑小学3・4年生女子
㉒小学5・6年生女子	㉓中学生女子	㉔高校生女子
㉕小学1年生男子	㉖小学2年生男子	㉗小学3年生男子
㉘小学4年生男子	㉙小学5年生男子	㉚小学6年生男子
㉛中学生男子	㉜高校生男子	㉝一般男子
㉞一般女子	㉟マスターズ男子	㊱マスターズ女子

※申込後のクラス変更は、出来ないものとする。

#### 【型クラス 男女混合】

①型 幼年の部	②型 小学1・2年生初級	③型 小学3・4年生初級
④型 小学5・6年生初級	⑤型 中高生初級	⑥型 マスターズ初級
⑦型 一般初級	⑧型 小学1・2年生上級	⑨型 小学3・4年生上級
⑩型 小学5・6年生上級	⑪型 中高生上級	⑫型 マスターズ上級
⑬型 一般上級		

※初級クラスは、過去に上位入賞経験のない者。

※上級クラス: 4級(緑帯)以上、または道大会でBEST4以上の入賞経験者。

※マスターズとは36歳以上

8. 参加資格

## 第3回ニューフェイスカップ(NFC)

### 開催要項 2 / 2

- 極真会館北海道本部、各支部、および札幌道場の道場生であること。
  - 競技ルールを遵守し、心身ともに健康でスポーツ保険に加入していること。
9. 参加料
- |          |         |
|----------|---------|
| 組手クラス    | 4,000 円 |
| 型 クラス    | 3,000 円 |
| ダブルエントリー | 6,000 円 |
- ※型+組手、または中高生以上の複数クラスエントリーを含む。  
※納付された参加料は、主催者都合で試合が組めない場合を除き、返金できません
10. 申込宛先 締切:2026年3月7日(土)16:00 厳守 所定のエントリーフォームへ入力の上、参加料を所属道場で取り纏め、事務局へ現金書留にて郵送または持参してください。
- 【第3回 NFC 大会事務局】〒001-0021 札幌市北区北 21 条西 3 丁目 2 番 37 号極真会館 北海道本部 内  
TEL: 011-746-6080 / FAX: 011-746-6079 注意事項 各種詳細につきましては、別紙を参照してください。
11. 注意事項  
各種詳細(防具規定等)については、別紙を参照してください。
12. 申込は、下記エントリーフォームより



## 組手競技大会 注意事項

### 1. 事前確認

出場階級および氏名（フリガナ・漢字）に誤りがないか必ず確認してください。

### 2. 型試合のルールと流れ

#### 【競技の進め方】

- 入場と礼: ゼッケン番号を呼ばれたら入場し、審判の号令に従い「正面」「主審」「お互い」の順に礼を行います。
- 型の開始: 開始線に立ち、主審が型の名前を確認した後、「型用意」→「始め」の号令で演武を開始します。
- 終わりの動作: 演武終了後は、主審の指示を待たず自分で「直れ」を行ってください（号令・声出しは不要）。
- 注意事項:
  - ① 開始前・終了後の「黙想」は行いません。
  - ② 演技中に隣の選手と接触しそうな場合は、安全のため一度静止してください。これは接触回避とみなされ、判定には影響しません
  - ③ 入場時の行進の有無や、流派による動作・気合の箇所の違いも判定には影響しません。

#### 【判定方式】

- ① 予選: 5名の審判による採点方式で行い、各カテゴリーの上位4名が準決勝へ進出します。
- ② 準決勝・決勝: 5名の審判による旗判定（トーナメント制）です。
- ③ 準決勝の組み合わせは「1位 vs 4位」「2位 vs 3位」となります。

### 3. 当日のスケジュール

- ① 型試合 8:30 入場開始 / 9:30 開会式  
入場後すぐに個人受付をし、ゼッケンを受け取ること
- ② 組手試合 10:30 までに入場 / 11:00 開会式  
入場後すぐにコート前で受付・サポーターチェックを受けること
  - 計量（組手）: 10:45 までに完了してください。1kg 超～2kg 未満は「注意 2」、2kg 以上超過は失格となります。
  - ウォーミングアップ: 開会式まではコートを開放しますが、試合開始後のアリーナ内でのアップは禁止です。

#### 4. 服装・防具・マナー

- 身なり: 金髪、ピアスなど武道家に相応しくない身なりは禁止です。
- 道着: 袖・裾の折り返しは禁止です。
- 女子選手: 道着の下は白無地シャツ（団体ロゴ1点まで可）を着用してください。
- 男子選手: 原則、道着の下にTシャツ着用は不可です。
- セCOND・観戦:
  - ① 選手1名につき保護者1名まで。指導員は指定の本部席に着席してください。
  - ② ジュニア部門では、セCOND席以外からの指示は「反則の注意」対象となります。
  - ③ 審判へのヤジや苦情があった場合、選手は失格・退場となります

#### 5. その他

- 3位まで（3位は2名）に賞状と盾を授与します（7名以内の場合は2位まで）
- ジュニア部門は試合後その場で表彰、一般等は全決勝終了後に表彰式を行います
- 駐車場: 台数に限りがあるため、可能な限り乗り合いで、または公共交通機関を利用してください。

## 型競技の注意事項

1. 試合の進め方
  - 入場と礼: ゼッケン番号を呼ばれたら入場し、審判の号令に従い「正面」「主審」「お互い」の順に礼を行います。
  - 型の開始: 開始線に立ち、主審の号令（「型用意」→「始め」）で演武を開始します。
  - 終わりの動作: 演武終了後は、主審の指示を待たず自分で「直れ」を行ってください。その際、号令（声）は出さなくても問題ありません。
2. 注意事項（判定に影響しない事項（減点対象外））  
以下の項目は、演武の純粋な質を評価するため、判定には影響しません。
  - 入場時の行進の有無。
  - 開始前・終了後の「黙想」は行いません。
  - 演技中に隣の選手と接触しそうになった場合は、安全のため一度静止してください（判定には影響しません）
  - 本部・支部による動作や気合の箇所の違い。
  - 主審から「直れ」と促されてから動いた場合。
  - 安全確保: 演技中に隣の選手と接触しそうになり、回避のために一時静止した場合
3. 判定・採点方式
  - 予選（採点方式）：  
5名の審判による採点形式で実施します。  
各カテゴリーで上位4名が決勝トーナメントに進出します。
  - 準決勝・決勝（旗判定）：  
採点上位4名によるトーナメント戦を行います。  
準決勝の組み合わせは、「1位 vs 4位」「2位 vs 3位」となります。  
※申込人数が4名以下の階級については、大会当日、会場での抽選によりトーナメントを決定いたします。  
判定は5名の審判による旗上げ（旗判定）で行われます。
4. 身なり・マナーに関する厳守事項  
適切な身なりを整えてください。
  - 禁止事項: 金髪、ピアス、その他武道として相応しくない身なりは禁止です。
  - 空手着: 袖や裾の折り返しは禁止されています。
5. カテゴリー別の指定型（下図参照）

個人戦階級（学年）	予選	決勝
① 幼年の部	太極Ⅰ	太極Ⅲ
② 小学1・2年生初級	太極Ⅰ	太極Ⅲ
③ 小学3・4年生初級	太極Ⅲ	平安Ⅰ
④ 小学5・6年生初級	平安Ⅰ	平安Ⅱ
⑤ 中高生初級	平安Ⅰ	平安Ⅱ
⑥ マスターズ初級	太極Ⅲ	平安Ⅰ
⑦ 一般初級	太極Ⅲ	平安Ⅰ
⑧ 小学1・2年生上級	平安Ⅰ	自由
⑨ 小学3・4年生上級	平安Ⅲ	自由
⑩ 小学5・6年生上級	平安Ⅴ	自由
⑪ 中高生上級	撃砕小	自由
⑫ マスターズ上級	平安Ⅳ	自由
⑬ 一般上級	十八	自由

# ニューフェイスカップ 競技規定

【クラス別試合時間および防具規定】

クラス	本戦	延長	再延長戦	指定防具					金的
				頭部	拳	脛	膝	胸 <small>女子選手のみ</small>	
幼年	1分30秒	1分	1分 決勝戦のみ	金網面付き白色 ヘッドガード	白色 布製拳サ ポーター	白色 布製脛サ ポーター	幼年から 小学2年 生まで不 要×	幼年から 小学2年 生まで不 要×	○
小学生							小学3年 生から必 要 白色 布製膝サ ポーター	小学3年 生から必 要 白色 布製サ ポーター	
中学生									
高校生	2分	1分	1分 決勝戦のみ	ウレタン 製 ヘッド	革製 グローブ	×	×	×	
マスターズ 一般女子									
一般									

反則	失格
a. 掴み、掴んでからの攻撃、掛け、抱え込み b. 掌底押し、正拳押し、相手の身体に手・腕を付けての攻 c. 頭突き、頭をつけての攻撃、背後からの攻撃 d. 手技による顔面・首への攻撃、膝への関節蹴り e. 下腹部(帯より下、股関節より上)への攻撃(一般は金的) f. 故意に場外へ出る事、審判が判断した技のかけ逃げ g. 上段膝蹴り(小学生以下は反則、中学生以上は有効) h. 主審の「やめ」の合図の後に意図的に攻撃をした場合 i. その他審判が反則とみなした場合	a. 注意4となった場合 b. 一度の反則でも相手がドクターストップになった場合 c. 試合時間に遅れた時 d. 審判員の指示に従わない時 e. 試合開始から判定が下されるまでの嘔吐はダメージと みなされ失格とする f. 規定体重を超えていた場合 g. 試合中マスクなどが道着の中から落ちた場合

## 反則時の判定基準

注意4の場合、即時失格となる。  
 注意3の場合、技ありを取らない限り判定では負けとなる。  
 注意2の場合、優勢度合いによっては引き分けあり。

## 判定基準

一本	幼年～ 高校生男 女	打撃により一瞬でもダウン 3秒以上の戦意喪失 技あり二回で一本とする。
	一般	打撃で3秒以上のダウン、または3秒以上の戦意喪失
技あり	幼年～ 高校生男 女	①宙に浮かせ転倒させる ②上段にクリーンヒット ③一時的に動きが止まる ④一時的に戦意喪失 ⑤下段蹴りで足を引きずる ⑥腹部のダメージで体が「く」の字に なる
	一般	①完全に宙に浮かせ転倒させ、タイミング良く下段突きを合わせれば技有り ②上段に クリーンヒットし、ダメージがあれば技有り ③～⑦はジュニア(幼児～高校生)と共通
判定	幼年～ 一般	延長戦や再延長戦の結果、勝敗がつかなかった場合は「マスト方式」で判定を行いま す。 「マスト方式」では「引き分け」はありません。審判は必ずどちらか一方に旗を上げ、勝敗 を決定します。 判断の基準: 技有りなどのポイントがない場合、判定優先順位(ダメージ > 有効打 > 攻撃数 > 積極性)に基づき、わずかな差でも優劣を判断します。